



吐山地域学校規模適正化検討協議会ニュース

第7号



平成28年3月

吐山地区委員（地域・PTA・学校関係者）／教育政策課

第7回吐山地域学校規模適正化検討協議会が3月4日（金）に開催されました。



今回の協議会では、「第3回都祁統合再編校舎大規模改修事業打合せ会」（1月20日（水）開催。以下、校舎打合せ会）において、都祁小学校校舎改築の平面計画図案について説明し、理解を頂いた内容について、教育総務課から報告と説明がありました。

校舎打合せ会でも出されていた課題は「①都祁保育園解体について、②都祁小プール近辺の道路が狭い、③スクールバス運行について」が残っていますが、校舎設計についてはこれでほぼ整理されました。

また、再編に係る主要課題である“都祁ならではの学校づくり”や跡利用の話は新年度の課題となります。

第3回都祁統合再編校舎大規模改修事業打合せ会について

第2回の校舎打合せ会におきまして、「校舎の増改築については学校の先生方の意見を聞くべき」との意見を多数いただきました。

4小学校の校長・教頭・教務主任の先生方にご意見を伺うとともに、4地域のPTA役員の方々や、地域や保護者の方々からも数回にわたりご意見をいただき設計に反映しました。

【地域や保護者、学校からいただいた意見】（主要なものを抜粋）

地域・保護者の方からのご意見	先生方からのご意見
<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料室など地域を学べるスペースの確保 ・学級数増加に伴う適正な教室配置 ・長靴が入る下駄箱の設置 ・木のぬくもりが感じられる校舎 ・明るく清潔なトイレに改修 ・図書コーナーの設置 ・冷暖房設備を完備 ・各教室に無線LANの充実 ・交流スペースの充実 ・教室のバリアフリー化 ・エレベーターの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校児童と一緒に給食を食べることができるランチルーム ・中庭の有効利用 ・グラウンドをできるだけ広くとり、そのグラウンドを見ることができる位置に職員室を配置 ・全体で活動ができるあたたかい多目的ホールの設置 ・エレベーターの設置 ・職員更衣室、トイレの改修

これらのご意見をもとに、子どもたちの安心安全を第一に考え、平面計画図を作成いたしました。これから詳細設計を行っていく段階に入りますが、できる限り皆様の思いに沿った校舎になるように努めてまいりますので、引き続きご協力いただけますようお願いいたします。

（質疑・意見は裏面）

質疑・意見(○:出席者 ⇒:市教委 △:事務局)



- 校舎床面で滑りやすい箇所、建物間の渡り廊下等、不安全箇所のないようにしてほしい。
- ⇒ チェックをしている。
- 工事中の仮校舎はどうなるのか。
- ⇒ トレセンや近隣の小学校、中学校など、複数の案を検討しているが、現在のところ、中学校が有力な案である。
- 2、3学期に中学校を仮校舎にするのは中学校の保護者として懸念する。
- △ 中学校を使用する場合、安全上や教育上の支障の有無について、中学校と話して頂きたい。また、これまでの3回の報告で、校舎設計に関しては概ね理解されたと受け留める。
- 今、市議会で28年度予算審議が始まり工事予算が上程されているが、平成29年再編といっても、まだ中身の準備が整っていない。スクールバスをどうするとか、統合後の小学校をどうするとか、それらに対してどういうスケジュールでどう対応するのか。まだ決まっていなければ、いつまでにやるのか。
- ⇒ 校舎の増改築は具体的な内容が決まってきており、工事は10月から始める予定である。また、その他の項目についてのスケジュールは、新旧PTAの役員の方々からもそれぞれの項目や時期について意見を聞いたうえで、スケジュール案を作成する。このスケジュール案は、来年度、第1回の協議会で新役員の皆様へお示しする予定である。
- 都祁ならではの教育をどういう形ですすめようとするのか、地域とともにある学校づくりをどうするのか。プランナーが誰かわからない。奈良市では4つの小学校が1つに統合するというのは初めての経験なので、各校の備品等の管理計画も要る。現場の先生方は子どもへの指導でお忙しい。専任職員等、手立てが必要。
- ⇒ 備品の管理については、学校からも話が出ており、教育委員会が連携をとりながら調整を進めていきたい。
- 教育の内容や指導については市教委や先生方中心にならざるを得ないが、その他の件については周りの理解協力がなければできない。
- 授業だけでなしに、給食等、学校生活の違いがいろいろあるようだ。準備期間に学校生活の違いを学校間で調整する取組が必要。今までのような話だけしては、再編で不登校が出たり、保護者からのクレームが出ないか懸念する。
- ⇒ そうならないように、先生方には児童に関わる内容について集中していただけるよう考慮したい。例えば、スクールバスなどのことは教育委員会が主体となって調整していきたい。統合再編の準備については、地域の方々のご協力もいただくと大変ありがたい。
- 地域支援の関係も、一校に集約できるものとそうでないものがある。
- ⇒ 各校区で取組み方の違いもあるので、これからコーディネーターの方々の意見も聞きたい。
- △ いずれにしても、年度明けからの取組みになるが、跡利用を含む課題に対して議論を尽くすことが重要である。工事発注決定は9月議会と言われているが、29年度新入生等保護者は気を揉んでいる。第一四半期位に再編目途がつかないようではいいものがないのではないか。議会や役所の都合で時期を考えるのは理解しかねる。

